

議題 2

平成 27 年 3 月
指 導 第 一 課
指 導 第 二 課

平成 26 年度「広島市児童生徒の体力・運動能力調査」結果について

1 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の概要

(1) 調査目的

- ア 子供の体力が低下している状況にかんがみ、国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- イ 各教育委員会、各国公立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ウ 各国公立学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

(2) 調査校数等

ア 調査対象

広島市立小学校第 5 学年児童、広島市立特別支援学校小学部第 5 学年児童
広島市立中学校第 2 学年生徒、広島市立特別支援学校中学部第 2 学年生徒

イ 調査校数及び調査人数

校 種	小学校	中学校	特別支援学校	合 計
調査校数 (校)	142	64	1	207
調査人数 (人)	10,710	9,113	32	19,855

(3) 調査実施期間

平成 26 年 4 月～7 月

(4) 調査事項

ア 児童生徒に対する調査

(ア) 実技調査

種 目	体力評価	小学校第 5 学年 小学部第 5 学年	中学校第 2 学年 中学部第 2 学年
握力	筋力	○	○
上体起こし	筋力・筋持久力	○	○
長座体前屈	柔軟性	○	○
反復横とび	敏しょう性	○	○
20m シャトルラン (往復持久走)	全身持久力	○	○
持久力 (男子 1,500m・女子 1,000m)		—	○
50m 走	スピード	○	○
立ち幅とび	筋パワー	○	○
ソフトボール投げ	巧ち性・筋パワー	○	—
ハンドボール投げ		—	○

(イ) 質問紙調査 (小学校：26項目 中学校27項目)

運動習慣、体育・保健体育の授業等に関する質問紙調査

イ 学校に対する質問紙調査 (小・中学校：22項目)

児童生徒の体力向上に係る取組、体育・保健体育の授業等に関する質問紙調査

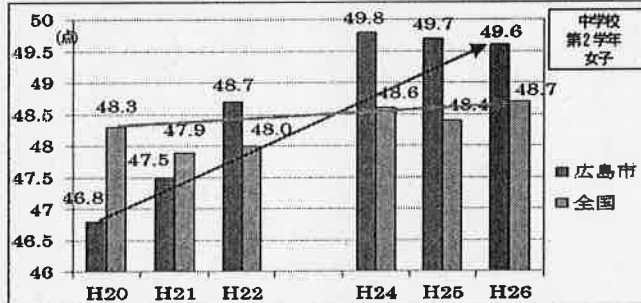
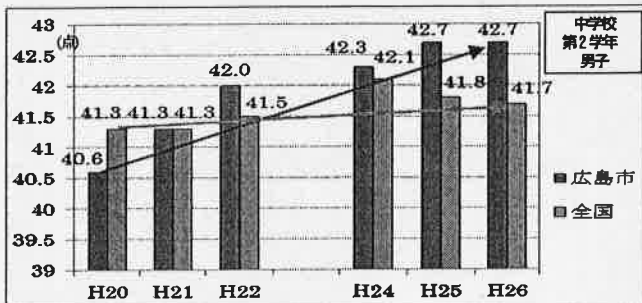
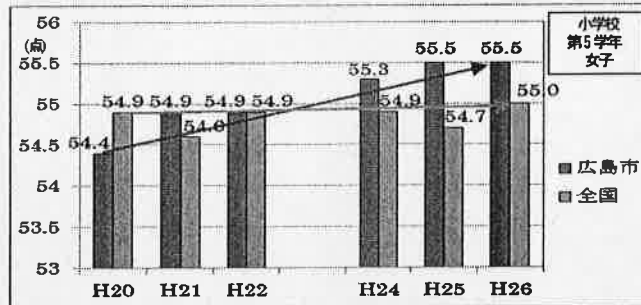
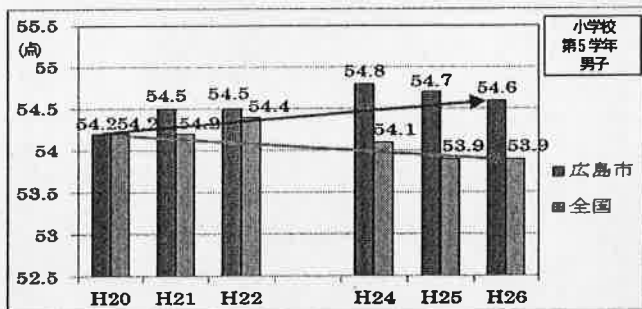
ウ 教育委員会に対する質問紙調査 (7項目)

子供の体力向上に係る施策等に関する質問紙調査

(5) 実技調査の結果

ア 体力合計点平均の推移

※体力合計点：テストの種目ごとに調査結果を1点から10点に得点化して合計したもの
 ※平成23年度は東日本大震災の影響により実施していない



イ 種目別結果

【小学校第5学年、小学部第5学年 男子】

- 平成26年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「握力」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」において下回っていますが、その他の種目において上回っています。
(上回っている種目：62.5%)
- 平成26年度広島市平均値は、平成26年度全国平均値と比べて、「握力」「長座体前屈」において下回っていますが、その他の種目において上回っています。
(上回っている種目：75%)

【小学校第5学年、小学部第5学年 女子】

- 平成26年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「握力」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」において下回っていますが、その他の種目において上回っています。
(上回っている種目：62.5%)
- 平成26年度広島市平均値は、平成26年度全国平均値と比べて、「握力」「長座体前屈」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」において下回っていますが、その他の種目において上回っています。
(上回っている種目：50%)

【中学校第2学年、中学部第2学年 男子】

- 平成26年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「握力」「立ち幅跳び」「ハンドボール投げ」において下回っていますが、その他の種目において上回っています。
(上回っている種目：66.7%)
- 平成26年度広島市平均値は、平成26年度全国平均値と比べて、「持久走」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」「ハンドボール投げ」において下回っていますが、その他の種目において上回っています。
(上回っている種目：55.6%)

【中学校第2学年、中学部第2学年 女子】

- 平成26年度広島市平均値は、平成21年度広島市平均値と比べて、「ハンドボール投げ」において下回っていますが、その他の種目において上回っています。
(上回っている種目：88.9%)
- 平成26年度広島市平均値は、平成26年度全国平均値と比べて、「握力」「持久走」「20mシャトルラン」において下回っていますが、その他の種目において上回っています。
(上回っている種目：66.7%)